

新潟県中越地震に伴う輸送対策について

平成16年11月17日

10月23日に発生した新潟県中越地震により、貨物列車の運行に影響が生じている区間の輸送対策は下記のとおりです。

1. 現在の運転中止区間

- (1) 信越線 柏崎駅～南長岡駅間（約40km） 1日35本の貨物列車運行
- (2) 上越線 小出駅～宮内駅間（約30km） 1日18本の貨物列車運行

上記区間以外の貨物列車は、通常通り運転しております。

2. 運転中止区間の輸送対策

(1) う回列車運転

新潟貨物ターミナル駅 隅田川駅間	東北線経由（10月27日から実施）
二本木駅 川崎貨物駅間	中央東線経由（10月27日から実施）
富山貨物駅 隅田川駅間	北陸線経由（10月27日から実施）
札幌貨物ターミナル駅 梅田駅間	東北線経由（10月27日から実施）
富山貨物駅 東京貨物ターミナル駅間	北陸線経由（10月29日から実施）
新潟貨物ターミナル駅 隅田川駅間	磐越西線経由（11月11日から実施）

(2) トラック代行輸送（約200台）

新潟貨物ターミナル駅～黒井駅間「約120km」	（10月27日から実施）
新潟貨物ターミナル駅～郡山貨物ターミナル駅間「約190km」	（10月27日から実施）
新潟貨物ターミナル駅～富山貨物駅間「約240km」	（11月3日から実施）
新潟貨物ターミナル駅～熊谷貨物ターミナル駅間「約260km」	（11月12日から実施）

上記の輸送対策などにより、通常時の約8割の輸送力を確保しています。

う回輸送及びトラック代行輸送

